

表3-1-4 無業者タイプ別性別 不登校経験

		ない	1カ月未満	1カ月以上	不明	合計	
求職型	男性 度数	17	15	3	2	37	
	%	45.9	40.5	8.1	5.4	100.0	
	女性 度数	19	9	1	1	30	
	%	63.3	30.0	3.3	3.3	100.0	
男女計 度数		36	24	4	3	67	
%		53.7	35.8	6.0	4.5	100.0	
非求職型	男性 度数	17	6	4	1	28	
	%	60.7	21.4	14.3	3.6	100.0	
	女性 度数	20	5	3	2	30	
	%	66.7	16.7	10.0	6.7	100.0	
男女計 度数		37	11	7	3	58	
%		63.8	19.0	12.1	5.2	100.0	
非希望型	男性 度数	9	3	3	2	17	
	%	52.9	17.6	17.6	11.8	100.0	
	女性 度数	8	7	0	0	15	
	%	53.3	46.7	0.0	0.0	100.0	
男女計 度数		17	10	3	2	32	
%		53.1	31.3	9.4	6.3	100.0	
タイプ計	男性 度数	43	24	10	5	82	
	%	52.4	29.3	12.2	6.1	300.0	
	女性 度数	47	21	4	3	75	
	%	62.7	28.0	5.3	4.0	100.0	
男女計 度数		90	45	14	8	157	
%		57.3	28.7	8.9	5.1	100.0	
サンプル全体		%	72.9	21.7	3.3	2.0	100.0

3 各タイプの中学3年時成績

中学3年時の学年やクラスの中での成績（5段階自己評価）を、タイプ別・性別に示したものが表3-1-5である。注目されるのは、無業者男性においては「下のほう」と答えた者の比率が24.4%に達しており、「自立調査」サンプル全体の10.2%と比べてかなり高いことである。中でも「求職型」男性では「下のほう」と答えた比率が32.4%に達している。

また「求職型」女性は「どちらかという下のほう」と答えた比率が26.7%でサンプル全体の15.9%よりも高い。総じて「求職型」は中学3年時の成績が低い方に偏るといえる。

こうした特徴は、「非求職型」及び「非希望型」では明確でない。

表3-1-5 無業者タイプ別性別 中3時の成績

		上のほう	どちらかという上のほう	まんなかあたり	どちらかという下のほう	下のほう	不明	合計	
求職型	男性 度数	1	5	11	8	12	0	37	
	%	2.7	13.5	29.7	21.6	32.4	0.0	100.0	
	女性 度数	2	5	12	8	3	0	30	
	%	6.7	16.7	40.0	26.7	10.0	0.0	100.0	
男女計 度数		3	10	23	16	15	0	67	
%		4.5	14.9	34.3	23.9	22.4	0.0	100.0	
非求職型	男性 度数	5	2	11	4	5	1	28	
	%	17.9	7.1	39.3	14.3	17.9	3.6	100.0	
	女性 度数	1	10	6	6	4	3	30	
	%	3.3	33.3	20.0	20.0	13.3	10.0	100.0	
男女計 度数		6	12	17	10	9	4	58	
%		10.3	20.7	29.3	17.2	15.5	6.9	100.0	
非希望型	男性 度数	1	3	6	3	3	1	17	
	%	5.9	17.6	35.3	17.6	17.6	5.9	100.0	
	女性 度数	0	2	10	0	2	1	15	
	%	0.0	13.3	66.7	0.0	13.3	6.7	100.0	
男女計 度数		1	5	16	3	5	2	32	
%		3.1	15.6	50.0	9.4	15.6	6.3	100.0	
タイプ計	男性 度数	7	10	28	15	20	2	82	
	%	8.5	12.2	34.1	18.3	24.4	2.4	300.0	
	女性 度数	3	17	28	14	9	4	75	
	%	4.0	22.7	37.3	18.7	12.0	5.3	100.0	
男女計 度数		10	27	56	29	29	6	157	
%		6.4	17.2	35.7	18.5	18.5	3.8	100.0	
サンプル全体		%	11.4	20.5	40.2	15.9	10.2	1.7	100.0